

JAPAN INNOVATION DAY 2023

by ASCII STARTUP

日本の明日を変えるテックとビジネスが集う
展示会&カンファレンス

「JAPAN INNOVATION DAY 2023」は、先端テクノロジーや製品、ビジネスソリューションが集まる展示交流を目的とした、ASCII STARTUPが主催するビジネスイノベーターのためのテクノロジーイベントです。

先端テクノロジーをもつ、オールジャンルのスタートアップを含めた企業のブース展示と、多くの識者が登壇する最新ビジネストレンドがわかるセッションを実施します。

会場案内図



新型コロナウイルス感染予防に関する対策とご来場のお客様へのお願い

関係者様ならびにご来場いただきました皆様には、下記の形で新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。

●主催者の取り組み

- ソーシャルディスタンス（社会的距離）確保の為、各政府機関・各自治体の指針・ガイドラインに従い、収容人数を制限した参加人数で実施いたします。
- 主催者およびスタッフはマスクを着用し、こまめな手洗い、消毒液による手指の消毒を励行するとともに、毎日検温を実施し、健康管理に努めます。
- 会場内に消毒液を設置いたします。

●ご来場者様へのお願い

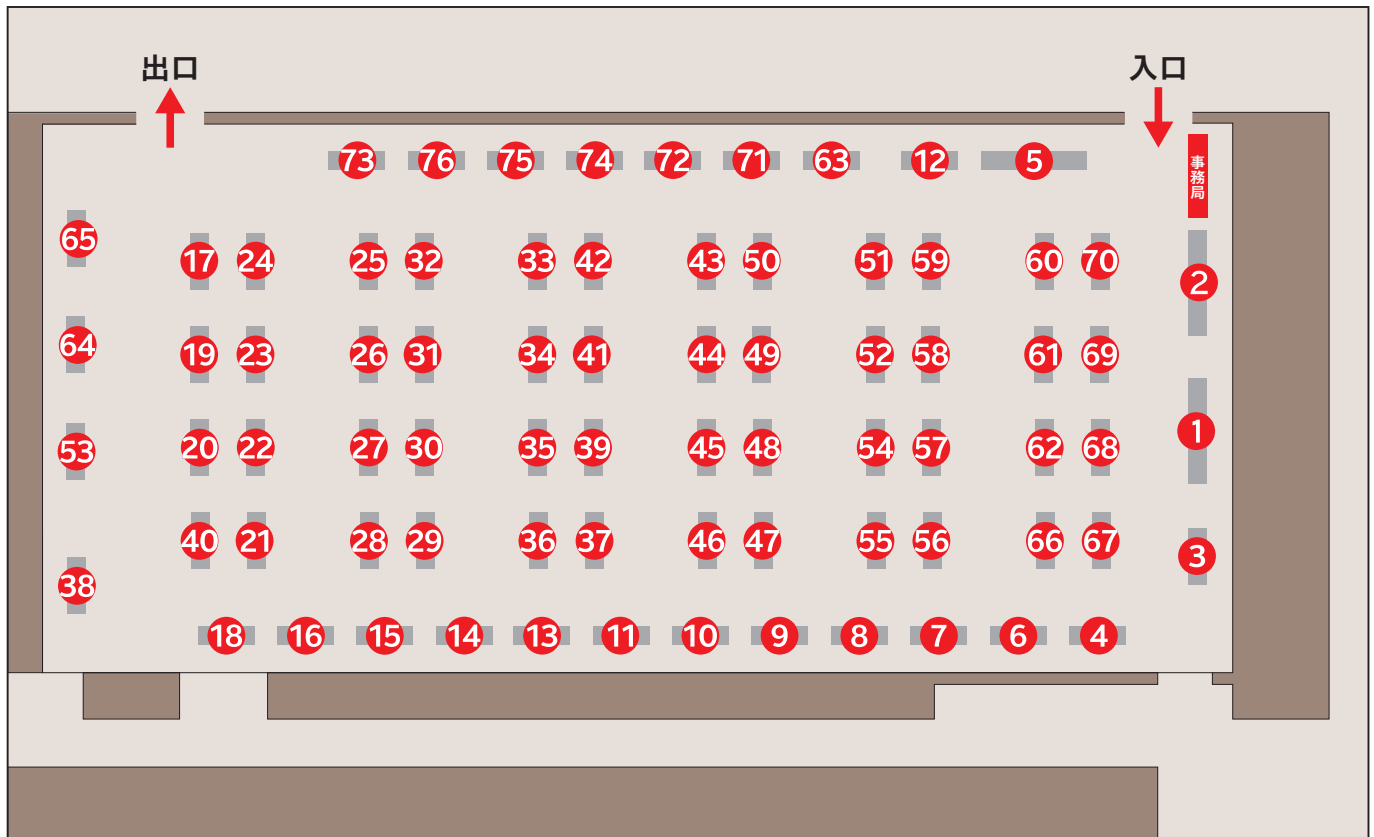
- ご入場（来場）の際にはマスクを着用してください。また、こまめな消毒や手洗いなどをお願いいたします。
- 以下に該当する方は、当日のご来場をお控えください。また、ご入場の際に発熱や咳などの症状が見受けられた場合、入場をお断りさせていただく場合がございます。
 - ・発熱などの風邪症状が見られる方、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)等の強い症状がある方、またそれに限らず体調の優れないお客様
- ご入場の際に、マスク着用確認、検温、健康状態確認を実施します。スタッフの指示に従えない場合、入場をお断りさせていただく場合がございます。
- イベント実施中に体調不良者(発熱者)が発見された場合、対象者は別室へのご移動(隔離)と、診察の依頼、または医療機関へ搬送をお願いする場合がございます。

●展示会場でのお願い

- 展示品に触れる際は、あらかじめ手指の消毒にご協力ください。
- 会場内で大きな声での会話、握手などはお控えください。

ご来場のお客様にはお手数をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

展示エリア



- | | | |
|---------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| ① 株式会社PR TIMES | ②⑦ 株式会社miive | ⑤③ エバーブルーテクノロジーズ株式会社 |
| ② TIS 株式会社 | ②⑧ 株式会社Neulab | ⑤④ 株式会社エンタップ |
| ③ 特許庁総務部企画調査課 スタートアップ支援班 | ②⑨ 株式会社NEXTAGE | ⑤⑤ 香川大学 |
| ④ オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会 (JOIC) | ③⑩ NNI パテントプール株式会社 | ⑤⑥ 合同会社学生ギルド |
| ⑤ NABLAS 株式会社 | ③⑪ ORIME | ⑤⑦ 株式会社キッズプレート |
| ⑥ 株式会社A | ③⑫ remot3.it, Inc. | ⑤⑧ グランドグリーン株式会社 |
| ⑦ 株式会社ABABA | ③⑬ 株式会社SandBox | ⑤⑨ 株式会社シェアウィズ |
| ⑧ 株式会社AnchorZ | ③⑭ 株式会社SHO-CASE | ⑥⑩ シンクロア株式会社 |
| ⑨ 株式会社Another works | ③⑮ SOINN 株式会社 | ⑥⑪ セールスワン株式会社 |
| ⑩ Beatrust 株式会社 | ③⑯ 株式会社Srush | ⑥⑫ 田畑の聴診器 |
| ⑪ BIRD INITIATIVE 株式会社 | ③⑰ Sustineri株式会社 | ⑥⑬ 一般社団法人炭素回収技術研究機構 |
| ⑫ 株式会社CyberneX | ③⑱ TETSUJIN - AUDIO VISUAL | ⑥⑭ 株式会社テイラーワークス |
| ⑬ 株式会社CYBO | ③⑲ TieUps 株式会社 | ⑥⑮ 東北大学/ビヨンドエス株式会社 |
| ⑭ 株式会社Engineerforce | ④⑰ 株式会社UPSIDER | ⑥⑯ パーキングサイエンス株式会社 |
| ⑮ fabula株式会社 | ④⑱ 株式会社Urth | ⑥⑰ バタフライボード株式会社 |
| ⑯ Fiom 合同会社 | ④⑲ 株式会社VRC | ⑥⑱ 株式会社羽生田鉄工所 コンポジットセンター |
| ⑰ FutuRocket株式会社 | ④⑳ 株式会社WizWe | ⑥㉑ 株式会社パルケ |
| ⑱ 株式会社GAZIRU | ④㉑ 株式会社X | ⑦⑰ ヒラソル・エナジー株式会社 |
| ⑲ 株式会社Hakobot | ④㉒ 株式会社xCura | ⑦⑱ 株式会社フィッシュバス |
| ⑳ 株式会社HealthCareGate | ④㉓ 株式会社Xenoma | ⑦㉑ 株式会社フィルズ |
| ㉑ 株式会社Hogetic Lab | ④㉔ Yoom株式会社 | ⑦㉒ ブルーイノベーション株式会社 |
| ㉒ 株式会社IKETEL | ④㉕ Zuva株式会社 | ⑦㉓ 株式会社ミライ菜園 |
| ㉓ 株式会社Kotonaru | ④㉖ アイリス株式会社 | ⑦㉔ 横濱ベイサイドギターワークス合同会社 |
| ㉔ 株式会社Laspy | ④㉗ アグリショット株式会社 | ⑦㉕ レイワセダ株式会社 |
| ㉕ 株式会社LeanGo | ④㉘ 株式会社アソビズ | |
| ㉖ LOOVIC 株式会社 | ④㉙ 株式会社エイ・オー・テクノロジーズ | |

出展ブース

先端・先進的な技術やサービス、製品を有する多数の企業や団体によるサービスやプロダクトについての展示、デモンストレーションなど豊富なラインアップをそろえています。

1

PR TIMES

株式会社PR TIMES

PR TIMESの利用企業数は2022年11月に7万6000社を突破、国内上場企業の52%超が利用。自治体・官公庁等のパブリックセクターの導入も進み、利用した自治体数は480を超える。会員登録するメディア記者2万4000人超、サイトアクセス数は月間6600万PVを突破、配信プレスリリース件数は累計100万件を超える。

2



TIS株式会社

ブース名は「Sales Drive」。「Sales Drive」は、営業活動のアウトソーシングとして、リード獲得から商談のトスアップまでをワンストップで対応。PDCAサイクルを回し、「勝ちパターン」の精度を高める。

3



特許庁総務部企画調査課 スタートアップ支援班

スタートアップ・知財専門家・スタートアップ支援関係者のネットワーク構築の場を提供するため、知財コミュニティポータルサイト「IP BASE」を運営。また、イベントの開催、IP BASE Youtubeチャンネルでの動画発信、知財に関する取り組みについて高く評価された個人・組織を表彰するIP BASE AWARDも実施。ブースではスタートアップに役に立つ事例集、手引き等を配布予定。

4



オープンイノベーション・ベンチャー 創造協議会 (JOIC)

オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会 (JOIC) は、民間事業者のオープンイノベーションの取組を推進するとともに、既存企業の改革も含めた新しい取組みに挑戦することを目的に設立。JOICでは、オープンイノベーションに関する情報発信、スタートアップ企業によるピッチイベントを開催している。

5



NABLAS株式会社

NABLASは、AI分野の研究開発・コンサルティング・人材育成を提供するAI総合研究所。ブースでは、昨年話題となった「生成AI」を体験しながら、生成物がAIによってつくられたものかを画像・音声・動画問わず判定する独自の検知システムのデモを体験できる。他にも、完全カスタマイズ型ノーコードAIツール「nablasian」、AI人材育成サービス「iLect」などのデモを用意。

6



株式会社A

ブースでは「Wemake」を紹介。「Wemake」は、社外の異業種・異分野のプロが加わったプロジェクトチームをつくり、企画創出から事業の仮説検証までワンストップで支援するオンラインプラットフォーム。

7

ABABA 株式会社ABABA

ブースでは「ABABA」を紹介。「ABABA」は、最終選考で採用できなかった学生を『推薦』で応援し、他社の最終選考まで進んだ方を『採用』でできるプラットフォーム。

8



株式会社AnchorZ

生体情報と人の動作をもとにした、世界初のバックグラウンド認証技術を紹介、あるいはその応用方法を展示予定。DXにより利便性が追求される一方で、セキュリティの課題も顕在化。弊社技術は、7つの多要素認証、常時認証、AI学習、偽装不可を武器に、「本人だけが鍵となる」高いセキュリティと、「認証動作が不要とする」高い利便性を実現する。

9



複業クラウド

株式会社
Another works

採用手数料¥0、スカウト無制限、求人掲載無制限、リソース課題を最速即日で解決できる複業人材マッチングプラットフォーム「複業クラウド」。登録タレント50000名、導入企業数1000社を突破。80%以上の採用成功率を誇り、エンジニア、営業、経理などなど…どの職種を何人採用しても手数料は¥0。業界最安級の採用プラットフォームだ。

10



Beatrust Beatrust株式会社

Beatrustは2020年に設立、個人の経験やスキルを可視化して協業を促進するプラットフォームを提供する。グローバルな知見・経験を持つメンバーによって提供される「Beatrust People」「Beatrust Ask」といったプロダクトを軸に、世界中の組織の人々がより最高の自分を表現しながらコラボできる環境の構築を目指し、クラウドソフトウェアサービスの開発をおこなっている。

11



BIRD INITIATIVE

BIRD INITIATIVE
株式会社

AIシミュレータ「assimee」は、国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)で研究開発されたAIを組み込んだ次世代型AIシミュレータ。人員配置・人員数や在庫の最適化、製品製造に最適なラインの敷設や装置の設置、庫内物流の最適化など、製造・物流に関する様々なシーンで活躍する。

12



株式会社CyberneX

CyberneXは、イヤホン型Brain Computer Interface XHOLOSを開発し、脳情報を日常に開放するブレインテックスタートアップ。XHOLOSは、これまでハードルの高かった脳情報へのアクセスをイヤホンを着けるだけで実現し、人間の内面の理解や人々のありたい姿への進化を支援する。

13



株式会社CYBO

CYBOは高速イメージングやAIなどの先端技術を活用した細胞解析プラットフォームを開発。独自技術を活用し、医師が診断や検査に用いるスライドグラス標本を、高精細な立体画像として高速デジタル化するSHIGIスキャナを実現。がん研有明病院や東大病院などとの共同研究で大量の細胞画像を蓄積し、がんや血栓症を早期発見するためのAI医療機器の開発を進めている。

14

株式会社
Engineerforce

ブースでは、Sler向け経営改善ツール「Engineerforce」を紹介。「Engineerforce」は見積もりを基軸としたSler向け経営改善ツール。見積もり工数のナレッジシェア、収益の見える化、人事評価、未入金対策など経営改善に必要な機能が全て入っている。

15



fabula fabula株式会社

fabulaの新素材は、プラスチックなどの接着剤を加えることなく、100%天然由来の原料からできている。製造工程は「乾燥」「粉碎」「熱圧縮成形」からなり、見た目や質感、香りをコントロール可能。原料により異なるが、最大でコンクリートの4倍の曲げ強度を持つ。今回は、食器やキーホルダー等の雑貨、DIY用タイルを展示予定。

16



Fiom合同会社

Fiomは「Z世代のクリエイティブ制作会社」。同社所属のZ世代トップフリーランスクリエイター約60名がZ世代の感性を制作物に落とし込み制作する。案件に応じてチームを編成するギルド型組織であるため、顧客の要望に合わせた制作が可能。時代の最先端をゆくZ世代の感性を活かしたクリエイティブ制作を行なう。

17

FutuRocket
株式会社

小規模事業者向けのAIカメラ「ManaCam」とスマートIoTトイレトイレットペーパーホルダー「カミアール」を開発中。「ManaCam」は小規模事業者向けの安価で手軽に設置ができる店舗やオフィスの利用者をカウントするためのスマートカメラ。「カミアール」はトイレの紙の残量を計測し、紙がなくなる前に自動発注を行うトイレトイレットペーパーホルダー。

18

GAZIRU

株式会社GAZIRU

画像認識技術を駆使した「GAZIRU個人識別サービス」。レーザ刻印できないもの、QRコードやRFIDを取り付けられないものに対して、物体自体の持つ個体表面情報から個体を識別する。これにより、認識対象にタグ(刻印、QRコードおよびRFIDなど)を付加することなく、トレーサビリティを実現。「GAZIRU個人識別サービス」は新しいトレーサビリティ管理を実現する。

19



株式会社Hakobot

Hakobotが研究・開発を進めている自動配送ロボットを資料や動画で紹介する。「なんでも載せられる、しっかり運ぶ」をコンセプトに、走破性が高くシンプルな操作性を実現する配送ロボット開発を進めている。

20

Health
Care
Gate株式会社
HealthCareGate

ブース名は「DrugN ~ Patient as a Service ~」。新しいテクノロジーによって医薬品と患者さんの距離を近くすることで、今まで生まれなかった、使われなかった、創られなかったけれども、必要とされていた医薬品が手元に届くことを近づけて、さらにそれをきちんと利用できるように支援する“Patient as a Service”だ。

21



株式会社 Hogetic Lab

ブースでは、「Collectro」を使ったデータ取得と分析レポート作成までのデモを予定。「Collectro」は簡単操作でデータを自動蓄積し、収集データを即座に価値化する。独自のアーキテクチャを採用し、クライアント環境へのデプロイも可能。エンジニアの手を使うことなくアナリストやマーケターの手で欲しいデータを簡単に分析環境に蓄積できる。

22



株式会社IKETEL

IKETELは「人の力×ITの力で地域内外を早く深く繋ぎ、もっと共創する世界を実現する」をVision & Missionに、地域を越えた事業連携の支援を通して、地域の活性化、社会課題の解決に取り組んでいる。展示では「ベンチャー・スタートアップの事業展開や地域連携を支援するオンラインのプラットフォーム-Raction-」のデモを行う。

23



株式会社Kotonaru

「コトナル」は日本初の長期オンラインインターンのみを扱う検索サイト。学生はインターネット環境さえあれば日本中どこからでも参加できるので、学生の居住地や企業の立地に関わらない新しい出会いを生み出す。働き方のニューノーマルが求められる時代に、業界や企業の規模を問わず、「コトナル」は日本中の可能性と繋がる採用の新しいチャネルになる。

24



株式会社Laspy

エリア単位での備蓄プラットフォームを構築することで、備蓄を各自が保有・管理する非効率から脱し、被災時に最低必要とされる3日分の食用等の備蓄を、手軽かつ安価に保有できるインフラを構築する。まずは都市の遊休スペースを備蓄スポットへ転換し、サブスク型料金で周辺事業者や住人に備蓄提供を行うモデルを構築。その後、AIなどによって最適化を図る。

25



株式会社LeanGo

ブース名は「dejam (LP・Webサイト無料改善提案会)」。「dejam」はLPOツール3.0で、ランディングページを「早く」「安く」「改善する」ツール。専門的な人材やツールの併用無しで、誰でもWebマーケティングの成果を向上できる。今回のブースでは、「dejam」を用いた提案を無料提供する。「ブースで貴社LP・Webサイトの改善案をご提供します!」

26



LOOVIC株式会社

空間認知を解決するための“Voice Landmark”を提供する、LOOVIC。人の声と振動で、地図を見ることなく、導く人がそばにいる感覚を再現するガイドヘルプテクノロジー。視野と手が自由になり、周りの環境に意識を向けながら歩けるようになり、安全・安心・快適な移動ができるようになる。そして「空間認知を苦手とするひとが必ず、目的地に到着できる」を実現するサービス。

27



株式会社miive

「miive」は、これからの“働く”にフィットした福利厚生制度を設計できるES(従業員成功)プラットフォーム。ハイブリットな働き方でも活用できる本質的な福利厚生制度の設計を実現するほか、カジュアルな交流を促す施策を人事や経理担当者の業務負担なく行い、活気あふれる組織づくりを支援する。

28



株式会社Neulab

個人投資家向け総合支援ツール「SOUKYU」は、当日の相場に関するポイント予測や前日の相場解説、EIAやUSDA発表のレポートを分析したコラム、ポートフォリオ最適化などができる分析ツールなど、投資判断に必要な情報を提供するサービス。将来的には金融資産に限らず、すべての資産を管理できる総合資産管理ツールを目指している。

29



株式会社NEXTAGE

NEXTAGEは、栽培モジュールさえあれば専門知識不要でわさび栽培を始められるサービスを提供する。そのため、わさびに最適化された栽培環境制御や、わさびの成長を正しく管理するための仕組みが必要。今回は、AI画像分析を活用して、わさびの成長管理を実行するシステムを紹介する。

30



NNIパテントプール 株式会社

ブース名は「表形式ビッグデータの流通・配信を可能にするNNI代数のパテントプール」。JAXAとの共同研究成果として開発されたNNI代数を用いたシステムは、HTTPサーバー上などに分散した巨大表形式データファイルを、利用者自身がリアルタイムにUNIONやJOINなどを行ってPC上で組み合わせることができる。NNI代数を、パテントプールを通じて世界に供給する。

31



ORIME

「ORIME」は身の回りの物をメディア化することを目的に開発した新しいデバイス。折り紙のように折り曲げたり、切ったりすることで自由に形を変え、身の回りの物に取り付けることで、その物を情報媒体、すなわちメディアに変える。展示では、「ORIME」を使って製作した触覚提示デバイスやぬいぐるみのメディア化デモを中心に、実用例を交えて「ORIME」の可能性を説明する。

32



remot3.it, Inc.

「remote.it (リモート・イット)」は、ゼロトラスト思想に基づき設計され、信頼できるP2Pネットワークを使いSDP (Software Defined Perimeter) を実現する最新のリモート接続サービス。グローバルIPアドレスやポート開放が不要なため(特許出願中)、ポートフォワーディングをはじめとした既存の技術では不可避なDDoSなどのセキュリティリスクを排除できる。

33



SandBox 株式会社SandBox

SandBoxは脳波によるヒトの感情分析、視線推定AIなどを展開する、ブレインテック（脳科学）企業。これまでに食品・消費財メーカーの新商品、テレビCM、ゲームなどの様々な領域における効果検証、改善を支援し、従来比売上を1.5倍に導くなどの成果を上げている。脳分析技術、モデルを各業界のパートナー企業に提供し、共同で顧客に新たな価値提供を行うことを目指す。

34

株式会社
SHO-CASE

「SHO-CASE」は施工現場向けの労務安全管理システム。事前に作業員スタッフの個人情報を登録し、現場に到着したらQRコードスキャンするだけで、いつ、だれが、どの現場にいたのかを簡単に管理できる。施工現場以外でも利用可能。イベントでのスタッフの入退場管理や、倉庫内での作業員の労務管理など、労働安全衛生法に基づく労働災害対策として活用できる。

35



SOINN SOINN株式会社

SOINNは東工大発AIベンチャー。最大の特徴は、社名にもしている「SOINN」と呼ぶ独自のAI技術を保有する点にある（特許取得済）。「SOINN」は現在AI業界で主流のディープラーニングに比べ、非常に少ないデータと演算量で実用レベルの性能が得られる。同社は「SOINN」を含むあらゆるAI技術を駆使し、省エネAI、画像検査AI、異常検知AIを提供する。

36

Srush

株式会社Srush

データコラボレーションツール「Srush」という、データの取得から統合・集計・分析までをノーコードでだれでもすぐに始められるSaaSを開発、提供している。D2C、SaaS、会員制/サブスク、プラットフォームなどデータの「幅」や「量」が多く、「購買回数」や「継続期間」を重要指標とする企業が利用している。

37



Sustineri Sustineri株式会社

「カーボンオフセットクラウド」は、オンラインで販売する商品やサービスとAPI連携しCO2排出量を算定・削減するサービス。CO2算定の専門知識がなくても、排出量の表示と削減対策を手軽に実施できるようになる。サプライチェーンを簡単にカーボンニュートラル化することができ、ESGやSDGs対策に活用できる。

38

TETSUJIN –
AUDIO VISUAL

誰もが音と光で自己表現できる「ほうきギター」をはじめとする「清掃楽器」の演奏体験ができる。音楽理論アルゴリズム搭載マイコンとセンサーを内蔵し、見た目は普通の掃除用具なのに楽器経験を必要せず、感覚的に演奏できる楽器が音楽表現を身近にする。体験型アートイベントやワークショップなど様々な場所で、多くの人を笑顔にできた新しい楽器を体験できる。

39



Tie Ups TieUps株式会社

「WeClip for Biz」はカスタマーサクセスとファン育成が同時にできる「ブランドファンマネジメントツール」。コミュニティを通じて、SNSに分散していたブランドファンを1カ所に集め、一元管理することでブランドのインフルエンサー力を最大化する。

40

UPSIDER

株式会社UPSIDER

UPSIDERは「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、法人カード「UPSIDER」およびビジネスあと払いサービス「支払い.com」を提供する。「UPSIDER」はスタートアップの成長に必要な、最大1億円の利用限度額と、上場審査時に必要な管理機能（月次決算に漏れや遅れが生じない、用途別に発行・明細管理可能、不正利用の防止機能・補償）が特徴。

41



Urth 株式会社Urth

「V-air」はUrthが提供するメタバースブランド。企業の課題ごとに最適なメタバース空間を提供する。「V-air」はカスタマイズ性が高く、柔軟にコンテンツ変更や数値計測できるのがポイント。また、アプリやハイスベックなデバイスが不要で、スマホやPCから入室できる。ブースではメタバース空間に入り、画面共有やペンの描画など、メタバースならではの体験を提供する。

42



株式会社VRC

誰でも使える3Dフォトリアルなアバターと人の身体に関する情報を取得するソリューション、および様々な分野のサービスに直結するプラットフォーム事業を提供する。ハードウェアスキャナは0.2秒でスキャン、20秒でデータ処理が完了。取得したアバターおよび身体データは、シームレスに他の様々なサービスに活用できる。

43



WizWe 株式会社WizWe

3万人分の行動データを分析し、習慣化の仕組みを実装したプラットフォーム「SmartHabit」を開発・運営。人による伴走サポートとシステムによる自動化の組み合わせで、行動変容を効果的に促し、低価格で成果を最大化する。語学など教育分野の学習習慣化で高い成果を上げ、人生100年時代のウェルビーイング実現のために、フィットネス、ヘルスケア領域にもサポートを拡大中。

44



株式会社X

同社は日本に拠点を置く、エンジニアの半数が外国籍でグローバルチームのスタートアップ。2021年にXR領域のアクセラレーター（X-DOJO）プログラムに採択。XR領域を中心にWeb3.0の時代をリードすべく「航海」する。メタバースの「その先」に未来の当たり前があると感じているという。「私たちが一緒に未来に向けた航海を始めませんか？」

45

xCura

株式会社xCura

xCuraは「テクノロジーによる痛み・不安の軽減」という理念のもと、痛みにこだわった事業展開を行う。現在展開する「セラビアVR」は、VRを装着しながら治療を受けることで、痛い・怖い治療体験をエンターテインメントに変え、楽しい治療体験を提供する。歯科治療や医療脱毛、ペインクリニックや老人ホームなどで使用されており、様々な種類の痛み・不安の軽減に取り組んでいる。

46

Xenoma

株式会社Xenoma

Xenomaはスマートアパレル「e-skin」を用いたヘルスケアサービスを提供する。展示では、慶應義塾大学病院と共同で行った、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」に関する研究に基づき、有用性検証を経てサービス化したホルター（24時間）心電図の郵送検査サービス「e-skin ECG」を紹介予定。

47



Yoom株式会社

「Yoom」は様々なSaaSと連携した、独自の業務ツールを作成できるノーコードプラットフォームだ。フロントオフィスからバックオフィスまで、様々な部門で業務の自動化・効率化を実現する。

48



Zuva株式会社

Zuvaは、155万社を超える世界最大級のデータ数を持つスタートアップデータベースと、それらのデータをAIにより抽出する技術を持つスタートアップ。このデータベースと技術を活用し、新規事業開発の上流から下流まで全てのステージにおいてスポットで課題解決の支援を行う。

49



アイリス株式会社

アイリスは、「みんなで共創できる、ひらかれた医療をつくる。」をミッションに掲げ、深層学習（人工知能）の技術を活用し、医師の持つ匠の技をデジタル化するAI医療機器を開発している。展示では、アイリスの1stプロダクトであるAI医療機器を用いた感染症診断の現在地をみることがができる。

50



アグリショット株式会社

和歌山を拠点に、果樹園の生産性を高めるべく農業IoTツールを駆使して畑の中で起きていることをHackする。果樹が根から吸い上げている樹液の流量をリアルタイムで計測する樹液流センサを開発し（知財取得済）、植物用の聴診器として使用することでプラントヘルスケアの普及に努めている。会場では研究用ハウス内で計測中のデータのデモンストレーションを行う。

51



株式会社アソビズ

「アソビ×研修」を手掛けるアソビズ。人事部や管理職に向けたイベント事業を展開する。10年培った謎解き企画ノウハウで、チームビルディングなどの研修や、心理的安全性を高める社内イベントを提供。多様な実績と、オンライン対話／対面／フィールドワーク／日英言語など、柔軟な対応が特徴。展示内容は謎解き体験／疑似体験ビデオ／サービス資料配布。

52

株式会社
エイ・オー・テクノロジーズ

全文検索は日常生活や仕事に密着した、重要な情報処理だ。しかし全文検索はインデックスが必要なため、待ち時間の発生、検索漏れや過検出の発生、標準化が困難といった弊害もある。世界初、TSP方式全文検索システムは、テキストデータを用意するだけ。「誰でも自前で、全世界の言語を、即座に、高精度、高機能、しかも高速に全文検索可能」なシステムを展示する。

53

エバーブルーテクノロジーズ
株式会社

同社は、風力をダイレクトに動力として利用した帆走の自動化技術を中心に、水上ドローンモビリティの技術開発で社会課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献する。展示では、船体や推進方法にこだわらずドローン化できる自動帆船化ユニットとオリジナルアプリをベースにした、帆船型ドローンモデルおよびパワーボート型ドローンモデルを紹介予定。

54



株式会社エンタップ

ウェブサービスやスマートフォンアプリ、AIの開発・提供を通じて、AI、スマートフォンなどを組み合わせたDXソリューションを提案する。

55



香川大学 香川大学

障害者支援とリハビリテーション科学の専門家がチームを構成し、発達障害を持った人の日常生活を体感して困りごとを共有するシステムを提案する。体験者に360度カメラを装着してもらい、撮影した360度動画にリアルタイムで「発達障害者が見ているように見える動画処理」を施し、これを体験者がVRゴーグルで視聴するMR（複合現実）システムを提案している。

56



合同会社学生ギルド

学生ギルドは年齢やバックグラウンドが異なるメンバーで構成されており、①学生に実践の場を与えるギルドとしての役割、②技術を活かし世の中を豊かにする役割、③次の技術者の育成の役割という3つの役割を遂行するため「IoTデバイス・ロボットの開発」およびプログラミングスクールを開講している。今回はその中で作成された作品が展示される。

57



株式会社 キッズプレート

「NICE CAMERA」は、PC 1台あれば、Zoomなどのリモートツールを使って、カンタンにアバター操作ができるアプリ。ヘッドマウントディスプレイやモーションキャプチャなどの装着の必要はない。PC内蔵のWebカメラによって、顔の動きや表情、上半身の動きを読み取り、アバターに反映することができる。

58



グランドグリーン 株式会社

2020年にノーベル化学賞を受賞したゲノム編集技術。農業分野では、作物の特徴を短期間で、ピンポイントに改良できる技術として期待される一方、品種ごとにデリバリー法を検討する必要があり、実用品種への適用はまだまだ限定的。同社では、様々な作物品種に利用可能なゲノム編集プラットフォームを独自に開発、同システムを利用した共同開発パートナーを募集している。

59



株式会社シェアウィズ

社内の知識を社内外に広げるオンライン学習管理システム「WisdomBase」。覚えて欲しいルールやツール操作の社内定着、不正対策機能を完備した本格的なオンライン試験の実施、オンライン講座、動画販売サイトの構築から学習の進捗管理など、顧客に合わせた様々な用途で利用できるシステムだ。

60



シンクロア株式会社

特許化した位相偏光技術（PHASERAY Technology）は、特殊な偏光板と医療照明技術からなる配光制御により、物体の影やグレアを除去できる照明装置。品質検査の自動化におけるAIラーニング時に有効な、デジタル処理の必要がない画像を取得できる。医薬品業界、食品業界での異物検査、半導体業界での亀裂、キズ、酸化・腐食検査などに使用されている。

61



セールスワン 株式会社

IoT機器やRFID装置を活用した、工具や計測器等の持出・返却管理ソリューション「工具ONE」。持出・返却にかかわる手続きの煩雑さを改善する。届出書の記入忘れやデータ入力ミス軽減、申請作業、棚卸作業、校正作業などの業務改善、一元管理に繋げる。持出・返却管理、棚卸管理、校正管理の手続き業務を、社内システムと連携したポータル上で完結させる。

62



田畑の聴診器

ブース名は「田畑の聴診器～田畑から河川に流れ出る無駄な肥料分を削減し海や川の生態系を守りたい～」。農地には作物に吸収されなかった肥料成分が蓄積する。この肥料成分（蓄積肥料）を活用すると、豊作となる可能性がある。本技術は、肥料の側面から持続可能で豊かな農業を目指す。

63



一般社団法人 炭素回収技術研究機構

CRRRA（シーラ：一般社団法人炭素回収技術研究機構）は、地球温暖化を止める方法から人類の火星移住の実現まで一貫して研究を行う独立系研究機関。化学者・発明家である村木風海が機構長として創設。世界最先端の気候工学・CO2直接回収分野に取り組むほか、空気から石油の代替燃料を合成する研究、そして有人火星探査の研究を推進している。

64



株式会社 テイラーワークス

コミュニティアプリ「Tailor Works」は共創型コミュニティのプラットフォーム。産業に関わる全ステークホルダーが地域、業界、業種、テーマなど様々なコミュニティにアクセスすることで、課題を共有しながら解決し合える世界の実現を目指す。多様な社会課題を解決するコレクティブインパクトの仕組みを提供する。大手企業や地域金融機関、自治体などで導入が進んでいる。

65



東北大学/ ビヨンドエス株式会社

ブース名は、「繊維電極による『さりげない』生体計測」。生体計測和紙やシルクなどの天然繊維に導電性高分子を重合した繊維電極を作製。金属を用いずに繊維本来のテクスチャーを保ちつつ、これを用いた椅子やベッド、靴などに適用。体の歪みや骨盤の状態を「さりげなく」計測することで負担の少ない姿勢を直感的に理解し、腰痛や膝痛などになりにくい体づくりに役立てる。

66



パーキングサイエンス 株式会社

展示では、パーキングサイエンスが運営する駐車場検索アプリ「P-Collection」と駐車場事業専用マーケティング分析システム「Park-Labo」について、サービスの紹介を行う。「P-Collection」は、駐車場検索機能とポイ活を合わせたあたらしいアプリ。契約事業者が運営する駐車場に駐車した場合にはポイントが付与されるのでお得に駐車場を利用できる。

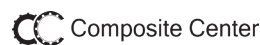
67



"Hello, idea." バタフライボード 株式会社

「Hello, idea」をコンセプトに、アイデアに出会う道具を進化させているバタフライボードが、「マグネット×この原理」の新構造で、あらゆる用紙をミニマルにノート化する「PAPERJACKET」を展示。加えて、2023年3月発表予定の新製品をいち早く展示する。

68



株式会社羽生田鉄工所 コンポジットセンター

「CFRP（炭素繊維強化プラスチック）のハードルを下げる」。羽生田鉄工所のコンポジットセンターでは、ミニマルCFRP・ビルトイン成形法を開発。CFRPによる異方性最適化構造に配線、基板等を一体成型する量産技術であり、今後各種無人機等への適用を目指している。

69


Parque 株式会社パルク

パルクでは「完全無料」のチャットアプリ「パルクトーク」とウェブ会議アプリ「パルクミーティング」を提供している。「コミュニケーションアプリにコストをかけたくない」「ITリテラシーに自信がないスタッフもいる」といった企業・NPO・自治体・店舗・ビジネスコミュニティ・スクールにオススメです。展示では「GPT-3」を活用したチャットアプリとウェブ会議のデモを行う。

70


ヒラソル・エナジー株式会社

AI・IoTを活用し、太陽光発電に関する問題の解決に取り組む。太陽光発電を最適化し、長期安定電源化への貢献、国内カーボンニュートラル目標達成への寄与を目指す。サービスとして、衛星データとモデリング技術を用い、現地調査不要の低コスト・高精度な発電所診断を実現。診断結果が悪い場合は初期負担不要の修繕サービスすらマネ再生も提供する。

71


**株式会社
フィッシュパス**

漁協や釣り人に便利な機能を搭載したスマホアプリ「フィッシュパス」を展開。各地で起きている川の荒廃という課題に加え、これまで現地の商店でしか購入できなかった遊漁券のデジタル化を進め、漁協をサポート。また、全国の川・湖沼の漁業協同組合と龍谷大学山中研究室と連携し、環境DNA技術を使って、川と湖沼の生態系を明らかにし、水産資源保護と環境改善に取り組む。

72


株式会社フィルズ

パッケージフリーで「おいしく」「お得」にプラスチック問題を解決するプラットフォーム「フィルズ」。脱炭素やSDGsに向けて店舗にも、企業にも、環境貢献度の発信と実行が求められるいま、「量り売り」を「中身だけが買える」という新しいショッピング体験に変える。テイクアウト時に「使い捨て容器」として使われるプラスチックの問題を「おいしく」「お得に」解決する。

73


Blue innovation ブルーイノベーション株式会社

複数のドローンやロボット、各種デバイスを遠隔・目視外で自動制御、連携させることで、点検や物流、棚卸などの業務を自動化、省力化するブルーイノベーション独自のデバイス統合プラットフォーム「Blue Earth Platform (BEP)」。

展示ブースでは、実機や映像、デモンストレーションを交えて紹介する。

74


株式会社ミライ菜園

農業で野菜の収量を40%も奪うといわれる病害虫被害を、AIで限りなくゼロにすることを目指す。人と一緒に野菜も予防が大事。葉の量も予防のほうが少ない。予報AIで発生を予測し予防するとともに、診断AIでいざというときに素早く問題を特定し解決する。政府の目指す「みどりの食糧システム戦略」、化学農薬の2050年までの半減に向け、ミライ菜園のAIが貢献する。

75


**横濱ベイサイドギタールワークス
合同会社**

機械翻訳と音声合成を活用した多言語同時翻訳AIアナウンサーサービス「Virtual Talking Head (ヴァーチャルトーキングヘッド)」。

日本語の文章を複数の外国語に同時に翻訳し、読み上げの音声を作成するクラウドサービスだ。人員不足の問題解決だけでなく、発災などの緊急時に迅速な情報提供が求められる各地のコミュニティ放送局や自治体などに適したサービスだ。

76


レイワセタ株式会社

自動ジェットカットプラグイン「Ready」は、機械学習を用いて音声区間検出し、無音区間部分を動画・音声編集ソフトウェア上で削除するプラグイン。音声区間検出とは、信号データ内で音声が存在する区間を判別する技術。機械学習を取り入れ、BGMや雑音が含まれる可能性が高い動画・音声の編集分野において、既存製品に比べて高精度かつ高速度で処理する。



スタートアップの知財コミュニティポータルサイト

IPBASE

スタートアップが
「まず見るサイト」
知財専門家と
「つながるサイト」

まずはご登録ください！



IPBASEサイトはこちら

IP BASE AWARD

本年度受賞者決定！！



✓スタートアップや関係者の知財の取組について、スタートアップ部門、知財専門家部門、エコシステム部門の3部門で表彰！今回は第4回目！！

LEARN 知財の基礎情報や、先輩起業家のインタビューのご紹介

✓知財の基礎情報をお届けしています！

知財3大メリット/知財基本ルール/知財キーワードなど

✓インタビュー

CEOやエコシステム関係者が語る知財との関係

YouTube 特許庁IP BASEの公式YouTubeチャンネル！！



✓スタートアップがつまづく課題、あるあるシリーズ、勉強会のアーカイブ等々、配信中！



EVENT スタートアップや知財専門家向けの各種イベントのご案内

✓知財に関連した会員限定のセミナー・勉強会を随時開催！

✓アーカイブ動画も配信！



(過去イベント例)

カンファレンスセッション

WEB3やSaMDの可能性、地域エコシステム、起業家教育、出展企業が登壇するショーケース、さらに海外カンファレンス、オープンイノベーションから知財戦略まで、多様なセッションを実施します。

タイムテーブル

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
カンファレンス セッションA	A01 (10:00~10:30)	A02 (11:00~11:30)	A03 (12:00~12:30)	A04 (13:00~13:45)		A05 (15:00~17:30)		
カンファレンス セッションB		B01 (10:30~11:00)	B02 (11:30~12:00)	B03 (12:30~13:00)	B04 (14:00~14:30)	B05 (15:00~15:30)	B06 (16:00~16:30)	

A01

3月3日（金）10:00～10:30

オープニング「ASCII STARTUPが見据える3年先のイノベーションシーン」

「ASCII STARTUP」では、3年先には当たり前になっているような製品、サービス、ソリューション、そしてトレンドなどを取材を通じて読者にお届けしている。その一端である「JAPAN INNOVAITON DAY」は、スタートアップや新規事業による展示カンファレンス。ビジネストレンドを反映する各種セッションのオープニングでは、編集の北島幹雄とガチ鈴木が登壇し、1年を振り返りながら3年後を見据えたイノベーションシーンの未来像に迫る。



北島 幹雄

株式会社角川アスキー総合研究所
ASCII STARTUP編集長



ガチ 鈴木

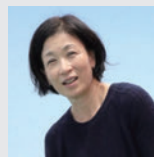
株式会社角川アスキー総合研究所
ASCII STARTUP副編集長

A02

3月3日（金）11:00-11:30

地域活性のためのスタートアップエコシステム

内閣府が選定した「世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成」の発表から3年、各地域のスタートアップ支援施策はさまざまな形で広がりを見せている。自治体のスタートアップエコシステム構築の担当者が登壇し、ユニコーン創出、大学発シーズのビジネス化、実証実験フィールド設置など地域活性につながるエコシステム構築のための施策、取り組みの内容を伺い、次世代の地域の在り方、カタチを探っていく。



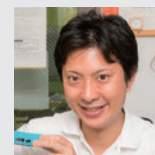
南野 ショナー氏

横浜市
経済局新産業創造課



歳森 靖子氏

広島県
イノベーション推進チーム 主任



モデレーター

ガチ 鈴木

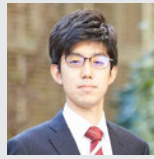
株式会社角川アスキー総合研究所
ASCII STARTUP副編集長

A03

3月3日（金）12:00～12:30

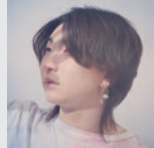
スタートアップ育成に求められる起業家魂。アントレプレナーシップ教育がなぜ必要か

2022年に発表された国策「スタートアップ育成5か年計画」は、スタートアップへの投資額を現状から10倍となる10兆円、スタートアップ10万社、ユニコーン100社という目標が掲げられている。5年先、10年先を見据えた起業家育成に向けて、小中高生などの若年層からも起業を選択肢と知るアントレプレナーシップを持つ若者の育成について、国や高校生の視点で取り組みやその効果について紹介する。



和仁裕之氏

文部科学省
科学技術・学術政策局
産業連携・地域振興課 専門職



倉田速音氏

株式会社HAYATO KURATA
代表取締役



小田桐美帆氏

独立行政法人
中小企業基盤整備機構
創業・ベンチャー支援部 参事



モデレーター

ベルマーカス 麻里

株式会社角川アスキー総合研究所
ASCII STARTUP副編集長

A04

3月3日（金）13:00～13:45

オープンイノベーションプログラム“ExTorch”における多様化する社会、地域課題解決に向けた取り組み by NTTコミュニケーションズ

世界中のインフラと熱い想いをつないで、人類の未来に貢献する。「Extoch（エクストーチ）」は、NTTドコモグループと社外の技術・サービスを掛け合わせ、新たな価値を共創するオープンイノベーションプログラム。サービス・プロダクトを社会実装し、事業化することをゴールとしている。本プログラムについて、これまでの取り組み内容や今後の展望など実担当の生の声をお届けする。後半では、2022年度より共創を進めている福祉機器の企画開発を進める株式会社マリス creative designの和田康宏氏をお招きし、現在の共創状況についてお話する。



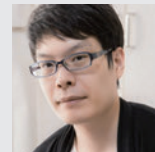
木付健太氏

NTTコミュニケーションズ株式会社
イノベーションセンター
プロデュース部門 主査



野坂佳世氏

NTTコミュニケーションズ株式会社
イノベーションセンター
プロデュース部門 勤務



湊大空氏

NTTコミュニケーションズ株式会社
イノベーションセンター 主査



和田康宏氏

株式会社マリス creative design
代表取締役

A05

3月3日（金）15:00～17:30

IPナレッジカンファレンス for Startup 2023

ピクシーダストテクノロジーズやSplinkなどのグランプリを輩出したスタートアップと知財のアワードである「第4回IP BASE AWARD」授賞式を行い、各部門受賞者の取組を共有するセッション。後半には、受賞者・選考委員を交え、最前線のスタートアップにとって必要な知財戦略、また事業戦略まで踏み込んだ専門家等の支援の在り方についてのパネルディスカッションを実施する。



高宮慎一氏

グロービス・キャピタル・
パートナーズ株式会社
代表パートナー



藤木実氏

株式会社IP Bridge
代表取締役CEO



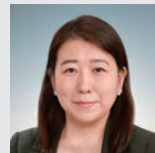
鮫島正洋氏

弁護士法人内田・鮫島法律事務所
代表パートナー弁護士



丹羽匡孝氏

シグマ国際特許事務所
パートナー弁護士



加藤由紀子氏

SBIインベストメント株式会社
執行役員 CVC事業部長

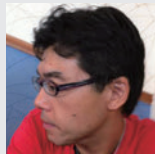
B01

3月3日（金）10:30～11:00

JAPAN INNOVAITON DAY 2023

スタートアップショーケース Vol.01 ～ AI編～

多数のスタートアップや先端技術、イノベーションに関わる企業、団体が集う展示カンファレンス「JAPAN INNOVATION DAY 2023」の出展ブースから、AI（人工知能）を活用したソリューションを展開する企業5社が登壇し、プレゼンテーションセッションを実施し、自社のサービス、製品、ソリューションを紹介する。



鶴淵忠成氏

横浜ベイサイドギターワークス
合同会社
代表社員



中山浩太郎氏

NABLAS株式会社
代表取締役所長



井上克己氏

株式会社エイ・オー・テクノロジーズ
代表取締役



木暮正利氏

株式会社WizWe
執行役員 SaaSプラットフォームカンパニー
CS Development部 部長



畠山友史氏

株式会社ミライ菜園
経営部代表取締役

B02

3月3日（金）11:30～12:00

若手起業家はなぜWEB3で起業するのか？

2022年度は、WEB3×起業が大きく前進した。リアルイベントも再開し始めたことにより、改めて「場」や「機会」の重要性が再確認された。出会い、コミュニティの活発化が、WEB3若手起業家、クリエイターを中心とした盛り上がりにつながる要因のひとつも見られている。だが、WEB3については、国内でも規制緩和が進められているが、国外への起業家の流出も続いている。WEB3は本当にいま取り組むべきなのか、WEB3の進展に必要なことをコミュニティから考えていく。



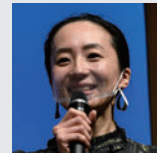
中屋力氏

渋谷区役所
産業観光文化部
グローバル拠点都市推進室
グローバル拠点都市推進主査 主任



西村環希氏

株式会社ガイアックス
PlanetDAO事業部長



モデレーター

満木夏子氏

Pivot Tokyo 株式会社
取締役

B03

3月3日（金）12:30～13:00

JAPAN INNOVAITON DAY 2023

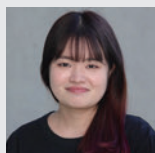
スタートアップショーケース Vol.02 ～若手&学生起業家編～

多数のスタートアップや先端技術、イノベーションに関わる企業、団体が集う展示カンファレンス「JAPAN INNOVATION DAY 2023」の出展ブースから、先端テクノロジーをもち、次世代を担う若手&学生起業家の企業4社が登壇。プレゼンテーションセッションを実施し、自社のサービス、製品、ソリューションを紹介する。



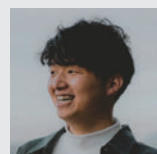
竹下洋平氏

Fiom合同会社
CEO



鈴木嘉恵氏

レイワセダ株式会社
最高技術責任者



久保駿貴氏

株式会社ABABA
代表取締役



木村景都氏

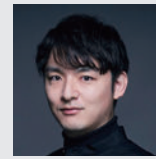
株式会社LeanGo
広報・マーケティング責任者

B04

3月3日（金）14:00～14:30

大手企業とスタートアップがwin-winな関係を築くには

大手企業とスタートアップ企業の立ち位置の違いから、新規事業担当、CVC担当者など、すれ違うケースはまだ多いです。大手企業側の担当者として知っておきたいスタートアップのビジネス手法や、もっておきたい共創事業を進めるうえのコツを識者に聞く。

**菅原優子氏**株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ
代表取締役社長**橋本雄太氏**三菱地所株式会社
新事業創造部 主事

モデレーター

残間光太郎氏株式会社InnoProviZation
代表取締役CEO**B05**

3月3日（金）15:00～15:30

実践者が語る～医療AI・SaMDを日本の次なる産業とするために

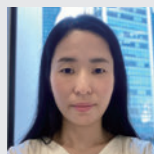
2022年12月の規制改革推進会議において、岸田総理からも、医療AIやSaMDの大幅な規制緩和の発言があり、注目が集まっているデジタル医療。デジタル医療各社の取り組みや、この領域が日本の次の産業となるために必要なことについて、医療AIやSaMDを実践するスタートアップ、デジタル医療に積極投資を行うベンチャーキャピタルをリードする実践者でディスカッションを行う。

**田中大地氏**アイリス株式会社
執行役員、事業開発室長**橋爪克弥氏**Beyond Next Ventures株式会社
執行役員・パートナー**矢島祐介氏**サスメド株式会社
取締役 COO**B06**

3月3日（金）16:00～16:30

最新版、海外カンファレンス活用術

ポストコロナの現在、企業活動としても各種海外展示会への参加が再開された。特に2023年1月に開催されたCESでは日本企業の活躍も多く、2023年度はより本格的に海外展示会の参加は活発になっていこう。オンラインでのリモート参加も可能となり、あり方も変わった海外展示会で、参加者がどう活用しているかの近況報告から、参加して成果を出すにはどうすればいいかを語っていく。

**澤田佳世子氏**独立行政法人日本貿易振興機構
(JETRO)
スタートアップ支援課 課長代理**西川由真氏**株式会社DG Daiwa Ventures
キャピタリスト

モデレーター

池田将氏株式会社THE BRIDGE
共同創業者 兼 シニアエディタ



JAPAN
INNOVATION
DAY 2023

主催

ASCII STARTUP

協賛

docomo
business

PRTIMES

TIS
TIS INTEC Group

協力

City-
Tech
.Tokyo

COMPASS 小倉
コンパス

formrun

fgn.
FUKUOKA GROWTH NEXT

IT-FARM
CORPORATION

ニノ
NINNO

Peatix

SENTAN

U30
関西起業家
コミュニティ

JAPAN COMPETITION
EXTREME
TECH
CHALLENGE

YOXO BOX

OIH

JOIC オープンイノベーション・
ベンチャー創造協議会

KRP
KYOTO RESEARCH PARK

Be a Great Small.
中小機構

unicorn farm

MIT
Technology
Review
Published by KADOKAWA / ASCII

Inno
異能
vation

KIGYOBU

同時開催：IPナレッジカンファレンス for Startup 2023 (特許庁)

スタートアップの知財コミュニティポータルサイト

IPBASE

出展

PR TIMES、TIS、特許庁総務部企画調査課 スタートアップ支援班、オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会(JOIC)、NABLAS、A、ABABA、AnchorZ、Another works、Beatrust、BIRD INITIATIVE、CyberneX、CYBO、Engineerforce、fabula、Fiom、FutuRocket、GAZIRU、Hakobot、HealthCareGate、Hogetic Lab、IKETEL、Kotonaru、Laspy、LeanGo、LOOVIC、miive、Neulab、NEXTAGE、NNI/パテントプール、ORIME、remot3.it, Inc.、SandBox、SHO-CASE、SOINN、Srush、Sustineri、TETSUJIN – AUDIO VISUAL、TieUps、UPSIDER、Urth、VRC、WizWe、X、xCura、Xenoma、Yoom、Zuva、アイリス、アグリショット、アソビズ、エイ・オー・テクノロジーズ、エパーブルーテクノロジーズ、エンタップ、香川大学、学生ギルド、キッズプレート、グランドグリーン、シェアウィズ、シンクロア、セールスワン、田畑の聴診器、炭素回収技術研究機構、ティラーワークス、東北大学/ビヨンドエス、パーキングサイエンス、バタフライボード、羽生田鉄工所 コンポジットセンター、バルケ、ヒラソル・エナジー、フィッシュバス、フィルズ、ブルーイノベーション、ミライ菜園、横濱ベイサイドギターワークス、レイワセダ

JAPAN INNOVATION DAY 2023 by ASCII STARTUP

日時：2023年3月3日(金)開場 10:00 閉場18:00 場所：赤坂インターシティコンファレンス

公式サイト：https://jid-ascii.com/